

季節風

2017. 1. 31
NO.16
山鹿市立鹿北中学校
文責：郡 一路

山鹿市「夢プロジェクト」講演会

一月十八日（水）、夢プロジェクト講演会が八千代座で行われました。講演会には「立正式」を兼ねて、市内六中学校の二年生が参加しました。講演は金丸悠さん（カリーサー）と山田翔太さん（ノベンバー社長）のお二人です。会話形式で、中学時代のこと、なぜ今の仕事に就いたのか、失敗や挫折、講演会の演題である「かなえる力」などについて様々な思いを伝えて下さいました。

特に印象に残っていることは、「人生の基盤・核をしっかり持つことの大切さ」について話されたことです。「自分の根底にあるものは何かを見つめる。花屋でも野球選手でも何でそれをやりたいのか、それを深掘りする

と見えてくるものがある。何でそれをやりたいのかが大切。たとえば人を幸せにしたい。それが基盤であり核。それを実現するためならある意味どの職業でもかまわない。この基盤（コンセプト）が一番大切。二年生一人一人が、自分のコンセプトを見つめてほしいと思います。



給食週間の取組を通して

1月はすこやか環境委員会が中心となり、給食週間の取組を行いました。

- ・給食室の先生方へのメッセージ
- ・給食感謝集会
- ・ポスター作成
- ・給食週間の意義
- ・食とスポーツとの関係
- ・給食マナー向上
- ・給食室の先生方へのメッセージ等

様々な取組を短期間に集中して行いました。取組を通して感動を届け、達成感を味わうことができました。これからもアイデアを出し合い、感動を生む取組を期待しています。



鶴城中・鹿北中生徒会合同リーダー研修会

一月二十八日（土）、鶴城中、鹿北中合同リーダー研修会を行いました。生徒会三役や委員会の正副委員長が参加し、リーダーとは何かを考えたり、話し合いのスキルを学びました。午後は学校の良いところや課題について意見交換を行いました。今後の活動につなげていきました。

最初は緊張していましたが、徐々に緊張がほぐれ活発に意見交換を行うなど、両校にとつて有意義な一日となったと思います。普段の人間関係とは違う関係の中で、たく



さんの刺激を受けることも今回の研修会の目的の一つでした。その目的も達成できました。今回の研修をどのように生かしていくのが大切です。今後の活動に期待しています。

一月三十一日（火）より、インフルエンザの罹患者が増加したため一年生は二日間学年閉鎖となりました。

今日は三年生にインフルエンザ罹患者が二名、発熱で早退した生徒が二名います。三年生に広がらないことを祈る

インフルエンザ要注意

ばかりです。うがいや手洗い、マスク等、各自が対策をとることが何より大切です。

二月三日は、公立高校前期選抜の日です。受験する生徒全員が元気であること、自分の力を精一杯発揮することを信じています。気合いを入れて頑張りましょう！